

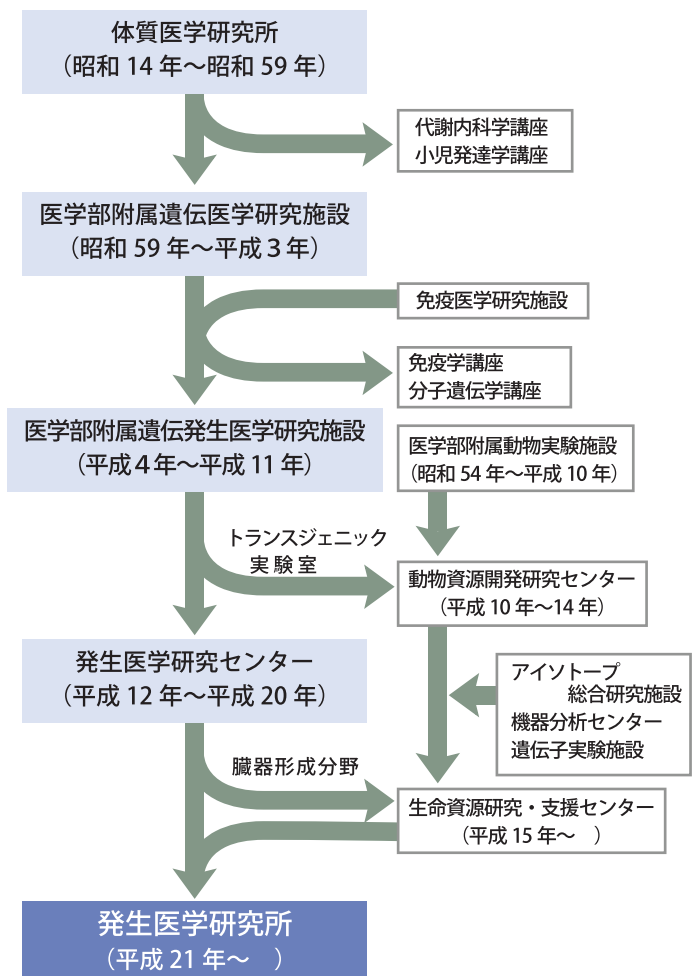
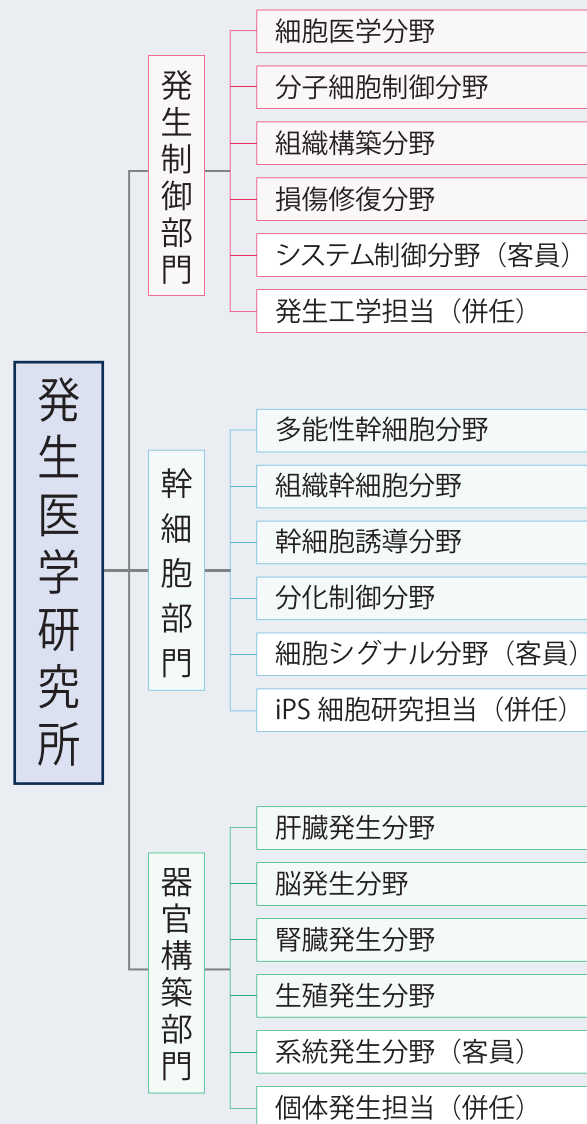
発生医学研究所 組織と沿革

発生医学研究所は、発生医学（分子遺伝学・分子生物学・細胞生物学などを基盤として発生学的視点から生命科学と医学を融合する学問領域）の統合的な研究推進を図ります。本研究所は、平成21年4月に発生医学研究センター（平成12年4月設置）の部門・分野を一新し、構成員を再配置して、発展的に研究所に改組したものです。

本研究所には発生制御部門・幹細胞部門・器官構築部門の3部門があり、その中に12の専任分野、3つの客員分野、および3つの研究担当が設置されています。



組織図



熊本大学発生医学研究所

〒860-0811 熊本市中央区本荘2丁目2番1号 TEL.096-373-6637 FAX.196-373-6638

E-mail imeg@kumamoto-u.ac.jp URL <http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp>

『命のしくみを問い続けて70年』 体質医学研究所から発生医学研究所まで

[illegible]

高血圧の原因を遺
伝と体質の観点か
ら研究した。高血
圧の患者の体質に
関する研究資料、
家系調査資料を基
に、高血圧が多数
子遺伝の影響を受
けることを明らか
にした。更にこれ
を、脂質代謝、動
脈硬化、脳卒中の
研究へ発展させた。

日本人の体、特に形態学的な個体差に興味をもち、研究した。青少年の体格・体力の個体差・地域差・時代差・民族差・体力測定等により評価を試みた。



澤田芳男先生

器器纖維症、炎症、
腫瘍に因連する線
維形成機構を研究
した。繊維の分解・
吸収に因連するコ
ラーゲンナーゼの研
究、電子顕微鏡を
用いた結合組織の
研究、さらに、脂

菅原源太郎先生



調べる染色体とプラズミド（真核細胞の染色体よりも、環状のDNA分子）の複製に関する限り、近交系と複製終結点近傍が細胞周期に伴って決定的な場所と複製終結点とを明らかにし、原核細胞においては、染色体の分離機構が存在することを明らかにしました。



澤田 慎一 先生



013 遺伝子とマウス

脊椎動物の体の設計図において未解明だった頭部をつく仕組みについて、シロジョウバエの頭部をつくる遺伝子と同様の遺伝子が脊椎動物でも働くことを、世界に先駆けて明らかにした。そのうちの1つ002遺伝子が失ったマウスは、頭部を完全に失ったシロキッキング症候を示す。

大正 14 年 11 月 14 日

1957 年	「かみゆき」(大友柳太朗主演) 日本テレビ
1953 年	「おどろおどろおどろ」(大友柳太朗主演) 日本テレビ
1952 年	「おどろおどろおどろ」(大友柳太朗主演) 日本テレビ
1948 年	「おどろおどろおどろ」(大友柳太朗主演) 日本テレビ

[illegible]

1982 年	たてやうと重臣部(1)
1981 年	たてやうの重臣部(2)
	重臣部(3)
1978 年	へーと重臣部、重臣部、重臣部(4)
1978 年	重臣部(5)と重臣部(6)

1996 年	世界の人口一億人 ロー・エス・ピー・グループの調査
1993 年	ロー・エス・ピー・グループの調査
1987 年	ロー・エス・ピー・グループの調査
1984 年	ロー・エス・ピー・グループの調査

2008 年	新井道子画 (U.S.A.) の環境 (日本) 地球へーそくめゆふふんふんふんふんふん へーふふふふふふふふふふふふふふふふ
2007 年	幸村 (三田幸村) のU.S.A.の環境 ふふふふふふふふふふふふふふふふ ふふふふふふふふふふふふふふふふ
2006 年	ふふふふふふふふふふふふふふふふ ふふふふふふふふふふふふふふふふ ふふふふふふふふふふふふふふふふ